



# Face to Face

No.55  
2019年11月

## 緒方貞子さんを偲んで

緒方貞子さんが2011年にTICOをご来訪された時の印象は、「迷いのない姿とその小さな体から放たれる力強さ」だった。そんな緒方さんから、内外一元化の国際協力が実践されつつあると評価して頂き、とても勇気をもらいました。内外一元化の国際協力は、まさにTICOの設立目的そのものです。



TICOの吉田代表(右から2人目)らと意見交換する緒方さん—2011年5月19日、吉野川市山川町のさくら診療所

健康で、緒方さんはインドネシアやフィリピン出身の介護福祉士候補者らと面談。歩行訓練に励む107歳の女性には「お元気でね。頑張ってください」と声を掛けた。施設を運営する健康会グループの中村孝子本部長は「入所者にも職員にも優しく接して

「柔和な笑顔忘れられぬ」  
緒方貞子さんはJICA理事長として2011年5月に徳島県を視察に訪れた。当時接した関係者からは惜しむ声も聞かれた。アフリカ南部ザンビアなどで保健医療活動に取り組む吉野川市のNPO法人TICOの吉田修代表(60)は「国際交流と地域医療をよく両立していると評価してもらったのを覚えている」。緒方さんが国連難民高等弁務官だった頃より世界情勢は混迷を深めていると指摘し、「各国の指導者の中に緒方さんのようにリーダーシップを取れる人は見当たらない」と嘆いた。東みよし町の老人保

徳島新聞提供 2019年10月30日掲載

### 緒方さん11年に本紙寄稿

誓

国連難民高等弁務官や国際協力機構(JICA)理事長などを歴任し、22日死去した緒方貞子氏は2011年5月、国際協力に取り組む吉野川市のNPO法人TICOと、外国人研修生の受け入れに熱心な健康会グループを訪れ、感想を徳島新聞に寄稿した。要旨は以下の通り。

「海外・国内双方の課題から離れなかった。課題をつないで解決に貢献。今回の四国訪問の目的ではないか」。東日本大震災は、各地のリーダーと会議以来この考えは私の、地域と途上国とのつながりを通して「海外と国内の課題を解決できる『内外一元化』の国際協力の可能性について考えることだった。四国は少子高齢化や人口減で、農業後継者問題や労働人口の減少といった問題を抱えている。健康会グループの東みよし町の老人介護施設でも、インドネシアやフィリピンから来たた介護士が生きておられることに感銘を受けた。TICOはサンビアやカンボジアで保健医療活動を行っている。国内では吉田修代表の診療所を拠点に地域医療を行い、地元での信頼も厚い。TICOメンバーの大半は青年海外協力隊出身者。地域での経験を生かした国際協力を行い、その経験をまた地域医療に役立てるといった内外一元化の国際協力が実践されつつあることに感銘を受けた。東日本大震災では、日本への国際協力を求めた途上国から支援の申し出が相次いだ。グローバル化が進む中、わが国と途上国との相互依存は深まっていく。世界と共存共栄を願うため、地場産業の技術や地域おこしの経験を海外のニーズと結び付けていく必要がある。

### 緒方貞子さんから教わること

TICO代表 吉田 修

私の胸に深く突き刺さった緒方貞子さんの言葉をご紹介します。「自分の国だけの平和はありえない。世界は繋がっているのだから」「リスクなしに良いことなんてできない」「熱い心と冷たい頭を持って」「最後は理論ではない。一瞬の勘です」

UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)によると、難民・国内避難民など支援を必要とする人は7480万人で過去最高となっています。2016年日本が受け入れた難民はたった28人、申請者の0.2%だったそうです。ドイツは26万人、USAは20万人以上を受け入れています。緒方貞子さんを輩出したにも関わらず、残念ながら日本は難民に対して非常に冷たい国なのです。

すでに日本は外国人労働者を多く受け入れています。と言うよりは、外国人労働者なしでは成り立たない国です。都合のいい時だけではなく、命からがら逃れてきた人々を受け入れる度量の広さも必要ではないでしょうか？

世界はますます混迷を深め、大国のリーダー達は有効な解決策を見いだせない、それどころか内向き思考でどンドン泥沼の方へ世界を導いているようにさえ見えます。日本は積極的平和外交と言うけれど、...

それにしても、人類はいつまでいがみ合うのだろう。早く脱皮して「地球人」になればいいと思う。

徳島新聞 2019年10月30日掲載  
※JICAの同意を得て掲載しています



心臓手術で命を救え！手術環境を整え、現地医師が命をつなぐ  
ザンビア大学付属教育病院 University Teaching Hospital  
ザンビア心臓血管外科チーム支援事業

渡航期間：2019年10月1日～16日  
医師1名、看護師1名、臨床工学技士1名  
コーディネーター1名渡航

患者さまは、ザンビア医療の将来を背負う医学生でした

## 第6回現地活動を終えて

プロジェクトマネージャー 松村 武史

2017年9月からザンビア大学付属教育病院(UTH)で始まった当事業は、現地活動6回目になります。今回からロシアで6年間の心臓血管外科トレーニングを終えてザンビアに戻ってきたムテマ医師(UTH心臓血管外科コンサルタント)を術者として迎え、私たちが教えてきたスタッフとともに彼の手術をサポートする形で活動を行うことになりました。前回帰国前にUTH小児病院の院長から弁膜症の手術を一刻も早く始めて欲しいと要望があったため、今回の活動目標は弁膜症の手術としました。

や人工心肺再開など状況改善のため手を尽くしましたが、残念ながらお亡くなりになりました。

2例目は、10月10日に21歳男性の感染性心内膜炎、僧帽弁閉鎖不全、三尖弁閉鎖不全に対して僧帽弁置換術と三尖弁輪形成術を施行しました。僧帽弁を生体弁に置換して問題なく手術は終了し、その後の経過も順調です。今回の手術は、ザンビア人医師によるザンビア国では初めての弁置換手術となりました。

渡航後すぐにUTHで患者さまの診察と心臓超音波検査を20名ほど行いました。ほぼ全員、手術が必要な状態でした。ムテマ医師と相談し、ムテマ医師が執刀可能であり、私たちの準備した物品でできる手術で、この機会に手術を行わないと命を救えない患者さまを選定しました。

大変残念ながら一人の患者さまを救うことはできませんでしたが、もう少し早い時期に手術ができれば救うことができていると思われます。そういう意味でも心臓手術ができる人材を育成する必要性を痛感しています。UTH側からはもっと活動を進め、多様な手術が行えるようになって欲しいと要望されました。私たちも今回のことを忘れず、さらなる手術の安全性確保と手術手技の向上と時間短縮をはかり、同様の症例を次回は救えるよう活動を続けたいと思います。

1例目は、10月7日に25歳女性の右心房腫瘍、右心不全に対して、腫瘍切除術を施行しました。この女性は非常に重篤な状態でUTHより手術の依頼がありましたが、もう少し良くなってからの手術が望ましく薬剤を調整しました。けれど反応は思わしくなく、内的な治療では死を待つばかりになるため、ムテマ医師と私でご家族に病状説明を行い、同意をいただき手術を行いました。我々も相当な覚悟で臨んだ手術でしたが、腫瘍を切除して人工心肺を離脱した後に低心拍出量症候群に陥り、薬剤投与



2例目の生体弁の置換術の様子

手術前には、手術手技の確認を繰り返し行う

## 活動に参加して

コーディネーター 中村 哲郎

前回より運営支援に参加させていただいており、今回は9月26日より10月18日まで滞在して、第6回目となる心臓外科チームの活動支援をさせて頂きました。

今回の日本チームは4名と少数でしたが、それぞれザンビア側のパートナーとなる医師、看護師、体外循環士の方々と協働して活動されておられました。特にザンビアの医師側はロシアで教育を受けたムテマ医師が第一執刀医となり、従来から教育を受けている4名（エマニュエル、フェリックス、エド

ワード、スタンリー）は補助の役割を担うという変更がありました。

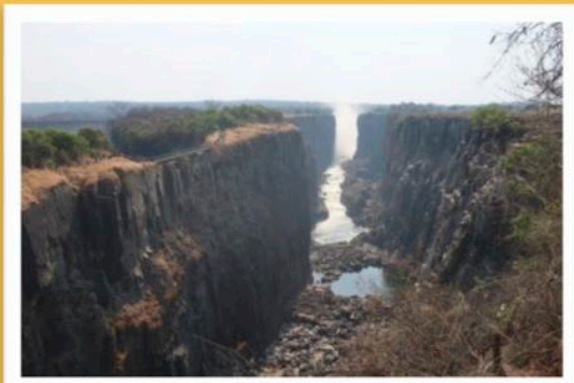
今後、心臓のユニットが新病院に移転するという話も出てきており、人材育成が喫緊の課題となっています。一方で人材育成は一朝一夕にはできるはずもなく、長い時間がかかるプロセスですが、参加された皆さんが辛抱強くかつ着実に取り組まれている姿勢には頭の下がる思いでした。私も自分のできることを改めて見直し、このプロジェクトにより貢献できるように取り組みたいと思います。



### ～番外編・リビングストーン旅行記～

今回はプロジェクトで来られていた方と共に、週末を利用してザンビア南部の都市リビングストーンに行ってきました。世界三大瀑布のひとつ「ヴィクトリアの滝」のザンビア側の玄関口としても知られている街です。首都ルサカからだたバスで6-7時間かかる道のりですが、今回はチケットが格安で手に入ったので飛行機を使用し、現地には1時間で到着。リビングストーンはイギリスの探検家の名前から名付けられた由緒正しい街で、以前はザンビアの首都でもありました。元の領主国イギリスを彷彿とさせる町並みと、世界各国から観光客が訪れるメトロポリタン・シティです。

世界三大瀑布のひとつ Victoria Falls（ヴィクトリアの滝）は、ザンベジ川の中流、ザンビアとジンバブエの国境にまたがって位置し、2-5月の増水期には幅1.7km、最大落差107mの壮大な滝をそれぞれの国の見学場所から異なった様相で見ることができます。乾季の今、ザンベジ川は水量が著しく減少しており、まだジンバブエ側では滝が流れていますが、ザンビア側は滝に落ちる手前の場所から水力発電用に取水していることもあり滝がありません。ヴィクトリアの滝は現地語で



は Mosi-oa-Tunya（モーシ・オワ・トゥーニャ、「雷鳴のする水煙」という意味）と言われ、増水期には遠くからもその轟音と水煙が確認されますが、今の時期は全く気配がありません。ザンビア側の見学場所からは、滝ならぬ巨大な岩肌と滝壺をはっきり観察することができます。今しか見られない岩肌が見られて、これはこれでラッキー！？

今回は朝のゲーム・ドライブ(game drive)にも参加。この場合の game は野生動物の意味で、リビングストンの町から10分もかからないところにある国立公園内をランドクルーザーを改造したサファリカーで回って野生動物たちを観察します。

車上からはインパラ、キリン、イボイノシシ、バファロー、ワイルドビーストなど、またザンベジ川のほとりでは、川の中にいるカバも見ることができます。またシロサイを見に行くウォーキングにも参加。子供のサイがお母さんに甘えて母乳を飲んでいるシグサは可愛くてたまりません！間近で見られるのでこれはオススメです。

皆様もぜひ機会があればリビングストーンにもお越しください。



## ンコンジェコミュニティースクール小学校建設支援 続編

持続可能で干ばつに強い村を作ろうというコンセプトのもと行ってきた WAHE プログラム(Water(水)、Agriculture(農業)、Health(保健医療)、Education(教育))の一環で、2012年に(公社)セカンドハンドの資金支援を得て、モンボシ地区にコミュニティースクールの建設支援を行いました。このコミュニティースクールは、公立学校の定員オーバーで通えない子どもたちのために地域の親達が立ち上がり、建設支援へとつながったものです。TICOは全体的な調整やバックアップをし、住民達主体で建設を行い、2棟の校舎が完成しました。

数年前から TICO の理事や支援者の個人的な支援で追加建設が行われ、近々その校舎が完成します！



完成を楽しみに  
していきましょう！



### ご支援ありがとうございます

TICOの国際協力活動は、皆様からの寄付金や会費によって支えられています。  
2019年7月～10月の期間に会費納入、ご寄付下さった方々です。(順不同、敬称略)

#### ■会費納入者

山岡智互 渡部 豪・あかり 中谷加奈子 松田恵美子 篠原弘子・幸隆 久保真一・恵子 神園索己 大塚和子 大多和通夫 池見真由 ダスキン川島 池北洋子 新野和枝 廣瀬文代 鈴木薫 福土庸二・美幸 福井照実 福井康雄 浮森和美 地造津根子 香西邦明 古川久美子 吉田修・益子 吉見千代 彦坂知美 吉田純 峯裕恵 松田佳子 船津まさえ 中村純子 寺田由紀 寺口美香 田岡敬子 佐治朝子 佐古和雄・友美 田淵幸一郎・千夏 今心株式会社 坂

東正章 金納千晴 中西敬子 岩田祥三 関野聡美 原田恵子 松本多江 原田栄枝 唐住洲子 尾崎富美子 町田美佳 井内一志 須藤榮子 垣原宏治 松村武史 藤田和佳子 横山永子 金城由美子

#### ■寄付者

篠原弘子 田所幸枝 河合龍男・純子 佐藤佳孝 横山永子 近藤良樹 唐住洲子 武岡サヨ子 佐藤佳孝 岡村誠 特定非営利活動法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会

## TICOの活動を応援してください！

### TICOの会員

会員となって資金面からもTICOの活動をサポートして下さる方を募集しています。会員の方には、TICO ニュースレター“Face to Face”を毎月お送りいたします。

年会費	<b>賛助会員</b>	<b>正会員</b>
	個人 12,000円 学生 6,000円 団体 15,000円	12,000円 ※通常は賛助会員でのご入会をお願いします。総会での議決権を持つ正会員を希望される方は事前にご連絡下さい。
ご入会方法	<p>■ホームページから</p> <p>1.ご入会フォームにお名前等をご入力ください。</p> <p>2.お支払い方法の選択 クレジットカード継続決済とゆうちょ銀行自動引き落としのいずれかを選択し、手続きに進んでください。</p> <p>■インターネットをご利用でない方 年会費を郵便局備え付けの郵便振替用紙で、次の口座へお支払い下さい。ご住所・ご氏名(フリガナ)・お電話番号を通信欄にお書き添え下さい。 口座番号 01640-6-37649 加入者名 TICO</p>	

### ご寄付

皆様からのご寄付は、支援活動、団体の運営を継続するための大きな支えです。ご支援をよろしくお願い申し上げます。

郵便振替	口座番号 01640-6-37649 加入者名 TICO
銀行振込	口座番号 楽天銀行 支店名 第一営業支店(支店番号251) 口座種類 普通 口座番号 7657541 口座名義 特定非営利活動法人TICO ※カナ入力の場合は、トクヒ) テイコ
クレジットカード	ホームページをご覧ください。
募金箱	さくら診療所(徳島県吉野川市)に常設しています。
インターネット	TICO ウェブサイトのバナー広告をクリックして、そこからご購入物していただくと、代金の一部が寄付されます。詳しくはホームページをご覧ください。
書き損じハガキ	ご自宅に年賀状の書き損じ、余り等ございましたら、是非事務局までお送りください。



#### 特定非営利活動法人 TICO 事務局

〒779-3403 徳島県吉野川市山川町前川120-4  
電話：0883-42-2271 (平日 9:00～17:00)  
メール：info@tico.or.jp

ホームページ：www.tico.or.jp  
フェイスブック：www.facebook.com/ticohq  
ブログ：blog.goo.ne.jp/tico\_blog

